

湊川相野学園 ニュース No. 47

発行: 2018年10月
湊川相野学園理事長室会

ひとを育て、ともに歩んで100周年



三田松聖高等学校 「人工芝サッカー場竣工・落成式」



9月19日三田松聖高校総合グラウンドにおいて、学園創立100周年記念事業人工芝サッカー場竣工式に続いて落成式が行われました。

このサッカーグラウンドは、面積8,700平方メートル、ロングパイル人工芝を敷き詰め、照明設備を備えた本格的サッカーグラウンドです。

学園関係者並びに工事関係者そして、土地提供者の方々が参加され、竣工式が厳かに執り行われました。

落成式では学園関係者の「キックオフ式」、その後サッカー部の記念紅白試合が行われ、爽やかな秋空の下、生徒たちの夢を実現できるような新しい設備がまたひとつ開花しました。

三田市内では3つ目の人工芝サッカー場となり、このグラウンドから世界に羽ばたくようなプレーヤーが育ってくれるかもしれません。頑張れ！三田松聖サッカー部。



湊川短期大学 「被災地でボランティア活動」

私たちにできる支援、必要とされている支援とは何かを探り、学生4名、教員2名のチームで岡山県倉敷市真備地区へ向かいました。

被災した保育園では、前日に七夕祭りの準備を行い、帰った後に被害を受けたそうです。3.6mの浸水被害では一階の保育室が水没し、物と泥で溢れかえったとの事です。保育士の多くも被災し、子どもと被災体験を共有しながら過ごしているそうですが、被災後、他地区で



保育を受けている子は、被災していない保育士に自身の被災状況を話し、それを聞いた保育士がどのように心の中で処理したら良いか迷い、保育士自身がしんどさを感じているとの事です。心のケア(子ども、保育士共に)の必要を痛感しているとの事でした。

心のケアに関しては、継続した支援が必要です。対人援助職を育てる短大として「困っている人」「しんどさを抱えている人」の側に寄り添い、一緒に歩んでいける、そのような養成校でありたいと強く感じました。



附属神陵台幼稚園 「神陵台中学校で遊ぼう」(年長組)

年長組園児が、10月11日(木)に神陵台中学校に行き、中学3年生のお兄さんお姉さん達と交流活動を行いました。

この交流活動は、神戸市が公立中学校の3年生を対象に実施している「プレ親体験事業」に、当園が協力し、活動させていただいているものです。

「プレ親」とは、将来親となる中学3年生に、ふだん接することのない幼稚園児達との接し方等を、交流活動を計画し、実施するという体験活動を通して学ばせようとするものです。始めはぎこちなく、どのようにやり取りしようかと迷っていた中学生も、曲に合わせて楽しく踊る幼稚園児と一緒に踊り、言葉を交わし、触れ合う中で、幼稚園児への関わりを楽しむようになっていました。なかなか素直に自分自身を表現しにくい中学生という年頃ですが、幼稚園児の素直な姿に、自然とを感じるものがあつたのでしょう。園児にとっても、しっかり関わろうとしてくれる中学生のおかげで、楽しい時間を過ごすことができました。



第4回「相野の里 菊水茶会」のお知らせ

平成30年10月28日(日) 受付9時～14時

三田松聖高等学校菊水清舎・湊川短期大学本館において薄茶・点心席(11時～15時)でおもてなしをいたします。

秋の里山での茶会をお楽しみください。(なお、茶券代は点心有り2,000円、点心なし1,200円です)